

つるおか

令和8年

6月定例会号
R8.8.1発行

Vol.89

市議会だより

もりのがっこうプロジェクト
水辺のいきもの大調査

6月27日／ケヤキの森（藤沢）

6月定例会の概要	P 2
議案一覧	P 3
総括質問	P 4
一般質問	P 6
委員会審査	P 12
YouTube市議会チャンネル	P 13
議会活動レポート	P 14

6月定例会の概要

令和8年度補正予算、市議会
会議規則の一部改正など16件
を審議

6月定例会は、6月16日に開会し、
市当局が13件の議案を提出しました。
請願1件については、所管の常任委員
会に付託しました。
上程された議案・請願は、総括質問、
委員会審査などの後、それぞれ審議し、
18日間の会期を経て、7月3日に閉会
しました。
(議案・請願の内容と審議結果は3頁)

市当局が議案を提出 5人が総括質問

開会初日は、市当局が報告4
件、予算議案3件、事件議案6
件、計13件の議案を提出しまし
た。報告は了承し、次に各会派
を代表して5人の議員が総括質

問を行いました。

(質問内容は4～5頁)

上程された議案は、予算議案
は予算特別委員会に、事件議案
は所管の常任委員会に付託しま
した。

予算特別委員会を開催 各分科会に分割付託

同日、本会議終了後に、議員
全員による予算特別委員会を開
催しました。付託された予算議
案3件についての提案説明が行
われ、各分科会に分割付託しま
した。

24人が一般質問

6月18日、19日、22日の3日
間、24人の議員が市当局に対し、



市政全般について一般質問を行
いました。

(質問内容は6～11頁)

各常任委員会を開催 事件・予算議案等を審査

23日に総務、24日に市民文教、
25日に厚生、26日に産業建設の
各常任委員会を開催しました。
常任委員会では、付託された事
件議案の審査を行い、引き続き
予算特別委員会分科会として、
予算議案の審査を行いました。
(審査内容は12頁)

また、総務常任委員会では、
付託された請願の審査を行いま
した。

請願1件を不採択 予算特別委員会で分科会報告

7月2日の本会議では、意見
書提出を求める請願第4号につ
いて、総務常任委員長が審査報
告を行い、討論の後、表決の結
果、賛成少数で不採択としまし
た。

本会議終了後に開催した予算
特別委員会では、各分科会委員
長が予算議案の審査報告を行い、
表決の結果、全員賛成で承認及
び可決しました。

事件・予算議案を 全員賛成で承認・可決

議会最終日の3日、各常任委
員長が事件議案について、予算
特別委員長が予算議案について
の審査報告を行い、表決の結果、
議第103号から議第111号
までの9件を全員賛成で承認及
び可決しました。

次に、追加議案として、市当
局が議第112号を提出し、質
疑の後、表決の結果、全員賛成
で可決しました。

最後に、議会提出の議会第3
号を審議し、表決の結果、全員
賛成で可決しました。

全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会による永年
在職議員の表彰状及び同会副会
長を務めた感謝状の贈呈があり、
議場において伝達を行いました。

在職20年以上表彰

本間 新兵衛 議員

在職10年以上表彰

佐藤 久樹 議員

感謝状(副会長)

尾形 昌彦 議員

五十嵐 一彦 議員



▼市長提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
報 第 1 号	令和7年度鶴岡市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
報 第 2 号	令和7年度鶴岡市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	—	—
報 第 3 号	令和7年度鶴岡市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報 第 4 号	令和7年度鶴岡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
議第103号	令和7年度鶴岡市一般会計補正予算（専決第4号）の専決処分の承認について	予算特別	承認 (全員賛成)
議第104号	令和8年度鶴岡市一般会計補正予算（第1号）	予算特別	
議第105号	令和8年度鶴岡市介護保険特別会計補正予算（第1号）	予算特別	
議第106号	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事請負契約の締結について	総 務	
議第107号	財産の取得について（スクールバス）	総 務	
議第108号	財産の取得について（消防小型動力ポンプ）	市民文教	可 決 (全員賛成)
議第109号	財産の取得について（消防軽積載車）	市民文教	
議第110号	損害賠償の額の決定について	市民文教	
	学校敷地内の駐車場で発生した落雪による車両破損事故の損害賠償を行うもの		
議第111号	市道路線の認定について	産業建設	
議第112号	令和8年度鶴岡市ケーブルテレビ設備更新工事請負契約の締結について	省 略	

▼議員提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議会第3号	鶴岡市議会会議規則の一部改正について	省 略	可 決 (全員賛成)
	議会のデジタル化及びペーパーレス化の一環として、議員及び当局等への市議会会議録の配付を、紙媒体からデータ掲出に移行するもの		

▼請願と審議結果

請願番号	請願件名	付託委員会	審議結果
請願第4号	核兵器禁止条約（T P N W）への日本政府の署名と批准を求める意見書の提出を求める請願	総 務	不採択 (賛成少数)



4月臨時会の概要

4月22日に4月臨時会を開催し、条例議案2件、人事案件1件の審議を行いました。提案説明の後、質疑、討論を行い、表決の結果、承認、可決及び同意しました。

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議第100号	鶴岡市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	省 略	承認 (全員賛成)
議第101号	鶴岡市国民健康保険税条例の一部改正について	省 略	可 決 (賛成多数)
議第102号	鶴岡市固定資産評価員の選任について	省 略	同 意 (全員賛成)
	小林 雅人 氏（課税課長）		

総括質問

市長の提案に対して、各会派を代表して5人の議員が質問しました。
各議員1項目について概要をお知らせします。

YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」

本会議の生中継・録画配信を行っています。



YouTube 鶴岡市議会



質問は市議会ホームページ等で公開している録画配信や会議録で全てご覧いただけます。
なお、本原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

国際化に対応する庄内空港の施設整備は

創政クラブ 佐藤 久樹 議員



議員 庄内空港の冬季欠航対策やチャーター便誘致などの国際化には、滑走路延長等が喫緊の課題

と考えるが、見解は。

市長 同空港の冬季欠航率は、令和8年1月は13・5%、2月は4・6%と、同じ日本海側の秋田・青森空港と比べて高くなっている。要因の一つとして、滑走路の長さが考えられる。滑走路延長は、冬季の安定運航に加え、国際チャーター便の受入れ拡大につながるため、重要な整備と考えており、8年度末に県で策定予定の庄内空港将来ビジョンに、滑走路延長の必要性や整備の方向性が適切に反映されるよう、関係自治体や団体と連携して取り組んでいく。加えて、国際線施設整備が、インバウンド需要の拡大等を図る上で大変重要であると認識している。早期整備に向け県と連携し、国への財源支援等の要望を今後も継続していく。

ほかの質問

- 住宅地等へのクマの出没
- 松くい虫被害
- 観光客の誘致 など

中東情勢の影響から市民生活を守る対策は

日本共産党鶴岡市議団 坂本 昌栄 議員



議員 中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇や物流の混乱が、本市の企業活動や市民生活にも多大な影響を及ぼしているが、どのように把握しているか。

市長 市内企業への影響は、毎年5月に実施している製造業を対象とした経営課題調査により把握している。現時点の速報値で、経営上の課題を「仕入れコストの増加」と回答した企業は、7年度の36・4%から41・3%に、「原油・電力価格高騰」は9・3%から約2倍の20・6%に、「仕入先確保・原材料確保」は6・8%から11・1%に上昇している。

議員 企業活動や市民生活を守るための対策と支援が早急に必要と考えるが、見解は。

市長 国の交付金を活用した取組として、低所得者や物価高騰の影響を受ける事業者への支援をはじめ、具体的な施策の検討を進めている。

ほかの質問

- 鳥獣害安全対策室
- 松くい虫被害への対応 など

高校卒業後の進路と若者の地元定着の状況は

市民と歩む会 五十嵐 一明 議員



議員 本市若年層人口の

社会減を抑えるためには、若者の地元就職やＵター

ンを増やすことが課題であると思われるが、高校卒業後の進路をどのように把握しているのか。また、数年後の定着状況やＵターンなどの状況をどのようにデータ分析しているのか。

市長 高校卒業者の進路については、毎年春に市内の各高校を訪問して情報収集を行い、就職者を庄内・県内・県外・首都圏の区分で把握している。また、数年後の定着状況やＵターン状況のデータ分析は、転入や転出といった人口の移動に伴う増減である社会動態や個別施策の実績により把握している。６年度の社会動態では、高校卒業後の進学・就職や大学卒業後の就職等に伴い、１８歳から２３歳で大幅に転出超過となっているが、３０代女性と４０代男性においては転入超過になっている。

ほかの質問

- クマ対策
- 観光振興

庄内海岸林を守るための取組に支援を

鶴岡市議会公明党 今野 祥子 議員



議員 市民や団体による

植樹活動のほか、学校と連携した森林学習など、未来の子どもたちへ庄内

海岸林を引き継ぐための活動に對し、どのように支援していくのか。

市長 市や外部団体には様々な市民活動の助成制度があることから、それらの情報提供や申請手続きのサポートなどにより、活動を後押ししていく。

議員 本市への来訪者に庄内海岸林の松枯れの現状を伝え、松に代わる広葉樹の種や苗を植えてもらい、将来的に成長した木を見るために観光で再度鶴岡市を訪れていただくなどの森林再生パートナーを増やすための取組等を支援する考えは。

市長 森林再生のみならず、観光面での相乗効果も大いに期待できるため、既存制度の活用を含め、具体的な支援の方策を検討していく。

ほかの質問

- クマ被害への支援
- 観光戦略
- 中東情勢と地域経済への影響

クマ検知システム搭載の防犯カメラ設置を

希望のつどい 阿部 寛 議員



議員 旧鶴岡病院跡地の

人工芝グラウンド整備において、鳥獣害対策としてフェンスを設置すると

の説明があったが、クマが頻繁に出没する現状を踏まえ、サイレンやライト等でクマの接近を知らせる機能がある防犯カメラの設置を検討しては。

教育長 鳥獣害対策として、約２ｍの忍び返し付きのフェンスを設置するほか、敷地内に外部スピーカーを設置して、緊急時のアナウンスや定期的な音を鳴らす対策を講じる。また、施設の中央にグラウンド全体を監視できる管理棟を設置し、管理人が常駐してグラウンドと遊具広場の双方向を監視する。防犯カメラの設置は、施設利用者の更なる安全確保に有効であるため、設置場所や必要台数等を精査し、整備に向けた検討を進めていく。

ほかの質問

- 鳥獣被害対策
- 庄内海岸林松くい虫被害への取組
- 農業振興

高校生等の通学補助 制度見直しで柔軟対応

いしい きよのり
石井 清則 議員



議員 高校生等の通学支援事業は、ＪＲと庄内交通の通学定期券利用者が対象であり、同じ公共交通である市営バスやデマンド交通などは対象外である。制度見直しの検討状況は。

企画部長 定期券設定がない地域交通への対応が課題で、藤島・朝日地域では見直しを行い、温海・羽黒地域でも関係者と調整を進めている。

議員 公共交通間で、乗り継ぎができないなど、接続の問題もある。改善に向けた取組は。

企画部長 関係者と調整を進め、随時見直しを行っている。ニーズを把握しながら、可能な限り柔軟に対応したい。

ほかの質問

●学校給食

子どもたちの命を 守る対策を

なかざわ みゆき
中沢 深雪 議員



議員 子どもや若者が発するＳＯＳを早急に把握するための関係機関との連携体制は。

健康福祉部長 教育現場でのアンケートや教育相談、日頃からの見守り等で、支援が必要なケースを把握した際は、関係機関が迅速にケース会議を立ち上げ、今後の対応を協議している。

議員 学校等とのつながりが希薄になり、支援が届きにくい子どもには、どう対応するのか。

教育長 外出や対面を不安に感じる子どもに対しては、県が展開しているメタバース^{※１}を活用した支援事業と連携しながら、社会や他者とつながるきっかけを柔軟に提供していく。

ほかの質問

●若者の政治参加促進

※１ メタバース…インターネット上に構築された仮想空間。

プレーパークの目的と 特徴は

おかざき かつみ
岡崎 克己 議員



議員 令和10年度末までに、旧朝陽二小跡地に開設予定のプレーパーク^{※２}の目的と特徴は。

健康福祉部長 地域全体で子どもの育ちを支え、多世代が交流するコミュニティの拠点となることを目的としている。主な特徴は３点あり、１つ目は、子どもの「やってみたい」を重視し、創造性と生きる力を育むこと。２つ目は、子どもの挑戦を見守るプレーリーダーを配置し、安心して失敗できる環境を創ること。３つ目は、地域の大人もプレーパーク運営に関わることで、住民主体の持続可能な遊びの文化を育て、地域の活性化を図ることである。

ほかの質問

なし

市政の信頼回復へ、 市長としての説明責任は

たなか ひろし
田中 宏 議員



議員 市長選をめぐり、市民団体が現副市長を公選法違反の疑いで刑事告発した。刑事責任とは別に、市民の疑念が残る現状に対して説明責任が尽くされているか。刑事告発という新たな局面を受けて、調査の結論に変更はないか。全ての市職員を守るためのルールや相談体制は。

市長 職員個人への告発であり、違法性が確認されていないことから、任命責任や信頼回復等の質問には答弁しかねる。12月の調査はあらかじめ定められた手続に従って行い、処分なしと決定した。職員に対して、服務規律の確保への注意喚起や公益通報制度の周知に努めている。

ほかの質問

●学校給食 ●こどもまんなか社会の実現に向けた保育料と食費支援の整合性

※２ プレーパーク…冒険遊び場。木登りや泥んこ遊びなど、子どもが自然の中で様々な遊びを作り上げていく遊び場。通常、常駐のプレーリーダー（大人）がいて、遊びの支援と安全管理を行う。

地域医療を守る 病院経営の取組は

みはら だいすけ
三原 大輔 議員



議員 荘内病院は地域医療の根幹を担う。経営コンサルタントの活用や職員定着の取組は。

病院事業管理者 コンサルの活用で収益改善を強化し、最適な診療報酬の算定で収益最大化を図る。また、面談等で把握した職員の声を関係部署と共有し、職場環境の改善につなげている。

議員 災害発生時の患者情報の把握と医療情報連携システムの活用は。

荘内病院事務部長 平時から関係機関との情報共有に努めているが、システムを利用している医療機関に限られるため、医師会等と協力し、より多くの患者情報等の共有を図っていく。

ほかの質問

●学校教育環境の整備と教職員の働き方改革

地域と子どもを守る 防犯・ネット対策は

せいの やすこ
清野 康子 議員



議員 市で設置している防犯カメラの台数は。また、住民の設置に対する補助制度は。

危機管理監 47施設に129台の防犯カメラを設置している。住民自治組織等に対する補助としては、総合交付金が活用可能であり、既存の補助制度の見直し等での対応も検討の余地がある。

議員 闇バイト等の犯罪に加担しないように、今後、学校ではどのような指導をしていくのか。

教育長 各学校でのネットモラル教育のほか、市教育委員会による講話を、8年度は32校で計44回予定しており、ネットに潜む危険性を注意喚起し、メディアリテラシー育成に努めていく。

ほかの質問

●ふるさと寄附金事業 ●移住定住・少子化対策等を促進する出会いの場の支援

簡易減容化施設の 進捗状況は

たけうち ひでかず
竹内 秀一 議員



議員 有害鳥獣の捕獲数が増加している。3月定例会では、今夏をめどに簡易減容化施設の整備計画を進めるとの答弁があったが、進捗は。

農林水産部長 捕獲個体の適切な埋設処理を行うため、同施設の整備を進めている。当初は昨年度の事業として計画していたが、クマの出没対応、緊急銃猟に関する対応が重なり準備作業が遅れた。現在、1か所目の設置候補地区において土地所有者から設置の内諾を得ており、今後は発注の手続を進め、夏頃の完成をめどに整備を進める。また、ほかに2つの地区においても設置場所の選定を進めている。

ほかの質問

●地域医療市民アクションプランの現状

東北公益文科大学 公立化元年の地元定着策は

わたなべ ともや
渡部 智也 議員



議員 公益大公立化元年として、本市への就職や地元定着の向上に向けた具体的な取組は。

企画部長 地域の課題解決や若者定着等に向けた検討を行う場として、行政・産業界・高等教育機関・高校の連携による庄内産学官連携プラットフォームが7月に設立される。本市も参画し、卒業生が地元企業や地域社会で活躍できる環境づくりに、引き続き取り組む。

議員 学生が鶴岡で働きたいと思えるような産業振興や雇用創出の戦略は。

商工観光部長 市内企業のPRや採用活動の後押し、企業誘致に継続して取り組んでいく。

ほかの質問

●中山間地域の地場産業の維持と大学等と連携した次世代への継承 など

※3 減容化…廃棄物などの体積を縮小させること。

生ごみ分別と新コンポストセンターの活用は

かなうち おさむ
金内 理 議員



議員 現在焼却処分している生ごみを100%リサイクルした場合、生ごみの焼却処分費用と二酸化炭素排出量の削減効果は。

市民部長 家庭から排出される生ごみの焼却や処分にかかる費用だけで年間約1億8,100万円、二酸化炭素排出量は27.2%削減されると想定され、いずれも大きな削減につながる。

議員 現在建設中の新コンポストセンターでは、家庭や事業所から排出される生ごみの直接受入れ、あるいは乾燥後の受入れは可能か。

下水道部長 実現するには様々な課題が考えられるが、技術的には受入れ可能と考える。

ほかの質問

●高速交通基盤等の整備充実

実効性のある「鶴岡市中小企業振興計画」を

ほんま しんべえ
本間 新兵衛 議員



議員 同計画では何に重点を置いているのか。

商工観光部長 「人材確保・育成」、「誰もが働きやすい環境づくり」、「経営環境・基盤の安定化」、さらに、本市の強みであるバイオ・食・農・観光を生かした「地域産業・経済の活性化」を重点分野とし、8年度内の策定を目指すこととしている。

議員 計画の実効性を高めるための取組は。

商工観光部長 計画の定期的な検証が必要であると考えており、計画策定後も毎年度中小企業振興会議を開催し、継続的な評価・検証を行うことで、翌年度以降の施策に反映を図っていく。

ほかの質問

●観光振興

中山間地域等直接支払制度の活用と推進は

すずき さとし
鈴木 聡 議員



議員 本市の中山間地域等直接支払制度の活用状況と利用推進に対する見解は。

農林水産部長 取組状況は、集落協定数が71、対象農用地面積が1,586haである。課題は、構成員の高齢化や人口減少により、共同活動体制の維持が困難になっていることである。現在、未実施集落に対して積極的な働き掛けは行っていないが、中山間地域での農業生産活動の継続は、農地の保全はもとより、地域コミュニティの維持や国土保全の観点からも重要と認識している。今後も、制度の活用に関する情報提供を行いながら、活動の継続を働き掛けていく。

ほかの質問

なし

大規模山林火災の発生防止を

きたやま たけのり
北山 武徳 議員



議員 岩手県大槌町で発生した山林火災は、酒田大火の約100倍の面積を消失する被害となった。本市の財政状況を鑑みても、絶対に発生させてはならない災害だが、本市の林野火災注意報と火災警報の発令状況・周知方法は。

消防長 林野火災注意報・警報と併せ、火災警報の発令基準を明確化し、運用開始以降、林野火災注意報を5回、火災警報を3回発令している。火災警報発令時は、罰則を伴う火の使用制限が課せられる。消防車両巡回広報や市の公式ホームページ・LINE、消防本部公式インスタグラム、防災行政無線で市民へ周知している。

ほかの質問

●鳥獣被害対策

※4 中山間地域等直接支払制度…農業生産条件が不利な中山間地域等において、農業生産活動を継続し、農地が持つ多面的機能を維持することを目的に、協定を締結した集落に対し交付金を支払う制度。

民間保育園統合の 検討状況は

さとう まさや
佐藤 昌哉 議員



議員 民間保育園の統合に関し、以前、社会福祉法改正に基づく社会福祉連携推進法人制度での法人間連携の推進や在り方を検討するという答弁があったが、国の動向や本市の状況は。

健康福祉部長 複数の社会福祉事業者が参画し、事業者同士の連携や協働を可能とする同制度には、5月時点で、全国で40法人が認定されており、保育園を運営する事業者同士の法人もある。本市では活用希望の話はないが、法人間連携の手法として制度の周知を図る。また、この制度によらない形での連携を検討している法人もあるため、相談等があれば適切に支援していく。

ほかの質問

●鶴岡サイエンスパーク

若者・女性に選ばれる鶴岡 教育投資は十分か

いとう まいこ
伊藤 麻衣子 議員



議員 小・中学校のふるさと学習やキャリア教育は、将来の担い手育成につながっているのか。

教育長 地元就職やUターンとの関係は検証していない。数値化は困難であるが、地域を愛し、どこにいても「鶴岡が好き」と言える子どもの育成を目指している。

議員 スクールバスの充実や、老朽化した学校施設の整備等、教育への投資を優先すべきでは。

教育長 スクールバスを含む教育環境の整備は重要な行政責務である。学校施設の整備は、財政状況や他の公共施設との優先順位を踏まえ、計画的に進める考えである。

ほかの質問

●2050年人口半減の危機への対応

●子どもの成長と鶴岡の未来

長期休業中の子どもへの 食事提供を

はせがわ つよし
長谷川 剛 議員



議員 給食のない夏休みなどの長期休業中に体重が減少する子どもがおり、栄養不良や健康悪化が問題になっている。市として、子育て支援や子どもの居場所づくりの観点から、子どもへの食事提供を検討できないか。

健康福祉部長 市が直接食事を提供する取組は想定していないが、民間が担う予防的支援と行政が対応すべき福祉の支援について役割分担をしながら、子ども食堂やフードバンク等の民間が実施する取組を最大限に活用するとともに、関係機関との連携を強め、経済的な困難を抱える家庭に必要な支援が届くよう取り組んでいく。

ほかの質問

●ナフサ不足をはじめとする物価高騰

●部活動の地域移行とクラブ活動

長沼温泉「ぽっぽの湯」の 改修が必要では

かとう こういち
加藤 鑛一 議員



議員 長沼温泉ぽっぽの湯は、施設・建物の経年劣化が激しいが、リニューアルの課題は。

藤島庁舎支所長 開業から26年経過し、修繕箇所が多岐にわたっている。緊急性や費用対効果を見極め、修繕や改修の在り方を検討していく。

議員 7年度の入浴者数は20万人に迫り、地域の活性化に大きな役割を果たしているため、行革対象施設から除外すべきと考えるが、見解は。

総務部長 今年度から協議を始める総合計画審議会行財政専門委員会では、全ての公共施設のゼロベースでの検証が想定されるため、個別の施設を現時点で見直しの対象から除外はしない。

ほかの質問

●名義後援不承認と平和・憲法学習 ●藤島文化

スポーツ事業団 ●市長選挙に関する告発

洋上風車杭打ち音 水産業、イルカへの影響は

くさじま しんいち
草島 進一 議員



議員 遊佐、酒田の沿岸2kmで15メガワット級風車の建設計画が進んでいるが、巨大な杭を海底に打ち込む作業では、250デシベルを超える衝撃音が音の防壁を発生させ、鶴岡沖の水産業に影響するのでは。また、科学論文では、音波を頼りに生きるネズミイルカ・スナメリが座礁や漂着するリスクも懸念されているが、見解は。

農林水産部長 本市の水産業への影響は、現時点では想定してない。また、水産庁に問い合わせたところ、他県の計画でイルカ類への影響事案は確認されていないが、遊佐沖で実施される環境影響評価の進捗を今後も注視していく。

ほかの質問

- 陸上風力発電計画の問題
- 学校給食センター

大山川の支障木伐採や 土砂浚渫の対応は

すがい いわお
菅井 巖 議員



議員 県管理の大山川について、草木の繁茂が著しい桁屋集落から国道7号までの区間で、河川敷の草刈りや支障木伐採の計画はあるか。

建設部長 今年度のクマ出沒抑制に関する草刈り等の実施箇所は未定である。県への要望は、出沒実績やルートと思われる河川等を優先しているため、現地を確認しながら検討していく。

議員 下小中橋上流部の土砂浚渫の対応は。

建設部長 現時点で堆積土砂撤去や支障木伐採の予定はない。大山自治会からは4年度以降、要望を受けているが、その都度現地を確認し、県に情報を伝えながら継続的に要望していく。

ほかの質問

- 自然学習交流館「ほとりあ」
- 体育施設利用

※5 浚渫…河川や港湾などの水底に堆積した土砂や汚泥などを取り除くこと。

議会Q & A ～総括質問と一般質問の違い～

市議会の定例会では、議員が市政について質問する場として、「総括質問」と「一般質問」があります。それぞれの特徴を紹介します。

	総括質問	一般質問
日程	初日の市長の提案説明に引き続き行う	議事日程のおおむね2・3・4日目に行う
質問内容	市長の提案説明に対する総括的な質問	市政全般についての質問
人数	各会派2人以内が質問できる	人数制限なし
時間制限	会派の持ち時間制 基本時間+5分×会派所属議員数 (ただし、正副議長は所属議員数に算入しない) ※基本時間：3月・9月定例会は20分、 6月・12月定例会は10分	会派の持ち時間制 30分×会派所属議員数 (ただし、議長は所属議員数に算入しない) ※会派に所属していない議員は30分

💡 各議員の質問内容は、議長に事前通告した上で、あらかじめ市当局の担当部署にも共有され、正確な答弁ができるよう準備が進められます。

💡 議場内のモニターには、質問の残り時間が表示され、進行状況が分かるようになっていきます。



委員会審査

提案された議案をそれぞれ所管の委員会に付託して審査します。

審査の主なものを掲載します

※ガバメントクラウド…デジタル庁が整備・運用する、政府共通のクラウド基盤。各自治体が独自に管理していたシステムを、国が一括管理する仕組みへ転換することで、行政サービスの標準化や効率的なシステム運用を促進するもの。

総務

基幹システムの標準化に伴う運用コストは

委員 基幹業務システムの標準化に伴い、現行システムの解約によるサーバー等の精算や、ガバメントクラウドの利用料が新たに発生している。この利用料の仕組みは。

デジタル政策推進課長 ガバメントクラウドは、デジタル庁が全国の自治体を一括してクラウド提供会社と契約し、利用する仕組みである。利用料については、本市のシステム規模や利用状況に応じて算定される費用を負担している。

委員 ガバメントクラウドに移行後の運用経費の見直しは。

デジタル政策推進課長 クラウド提供会社5社のうち4社は米国企業であり、為替レートなどの影響を受けるため、将来的な運用経費の削減効果を適切に見込むことは困難であるが、国では増加した経費の一部について、情報システム運用最適化支援事業補助金を設け、2分の1を補助するとしていることから、現在、申請手続を進めている。あわせて、補助の継続や増加分の全額負担などについても、国へ要望していく。

市民文教

消防団員の準中型免許取得支援の必要性は

委員 ポンプ車をはじめとする消防団の車両は、普通免許で運転可能と認識しているが、消防団員の準中型免許取得拡大に係る委託料を計上した経緯は。

警防課長 平成29年の道路交通法改正により、総重量3・5トン以上の車両の運転には、準中型以上の運転免許が必要となったが、本市消防団車両のうち、23台がこれに該当している。こうした状況への対応として、同免許を取得していない団員13人のうち、希望した5人の免許取得に向け、国の消防団の力向上モデル事業に申請した結果、採択されたことから、当該委託料を計上したものである。

厚生

生活保護費の追加給付と廃止世帯への対応は

委員 最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付について、世帯ごとの給付額は幾らか。

福祉課長 世帯構成や受給期間に

産業建設

農業DX実証事業の内容と今後の財政負担は

委員 県の農業DXプロジェクト事業を活用した「遊休農地対策システム」導入業務委託の具体的な内容は。

農業委員会事務局長 本システムは、衛星画像をAIで解析する最新技術を活用し、遊休農地の早期発見を可能にするものである。解析結果を基に、農業委員等が現地確認を行い、再生困難農地は除外する一方で、耕作が可能な農地は草刈り等の指導を行っていく。

委員 今後、同システムを本運用していく場合の財源見直しは。

農業委員会事務局長 今年度は実証事業として、全額が県補助金で賄われるが、本運用後は活用可能な補助メニューはあるものの、実施している他の補助事業との兼ね合いもあることから、一定の市の財政負担が発生する見込みである。



議会を、もっと身近に。

— いつでも・どこでも、スマホでも見られる！ —

「YouTube 鶴岡市議会チャンネル」活用ガイド

本会議での一般質問や討論などを、動画でチェック！
忙しい日常のスキマ時間に、ちょっとだけ議会をのぞいてみませんか？

※ 令和8年3月定例会からは、議場システムの更新により、**映像の解像度も向上**しました。

① ライブ中継 （「生」で届ける）

本会議の様子をリアルタイムで配信。緊張感のある質問や討論の様子を、生中継でお届けします。

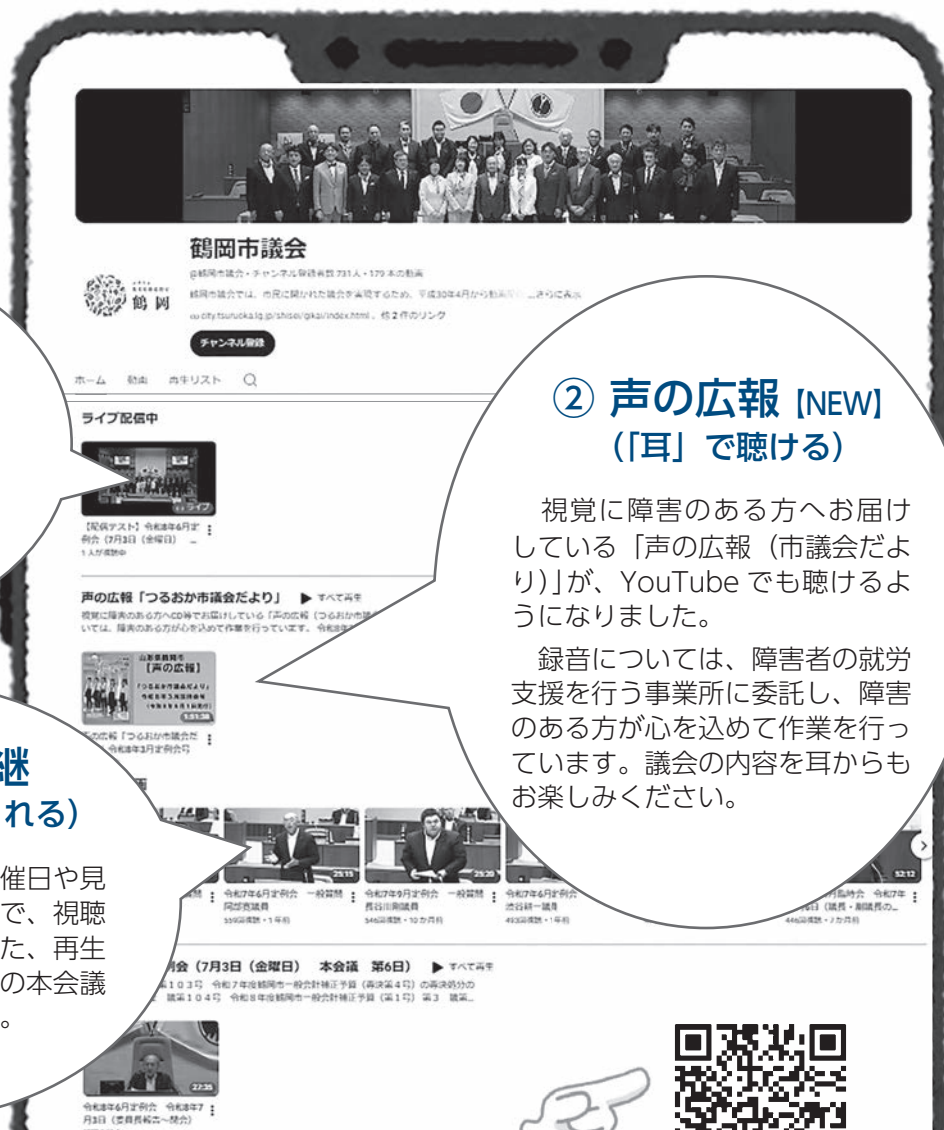
③ 録画中継 （「いつでも」見られる）

都合のよい時間に、開催日や見たい議員・質問等を選んで、視聴することができます。また、再生リストを選ぶと、その日の本会議をまとめて再生できます。

② 声の広報【NEW】 （「耳」で聴ける）

視覚に障害のある方へお届けしている「声の広報（市議会だより）」が、YouTube でも聴けるようになりました。

録音については、障害者の就労支援を行う事業所に委託し、障害のある方が心を込めて作業を行っています。議会の内容を耳からもお楽しみください。



※ 「チャンネル登録」と「通知設定」をしておくと、
配信開始や録画データのアップ時に、通知が届くので便利です。

チャンネル登録はこちらから

【足を運ぶからこそ伝わる、ライブの空気感！】

YouTube では、気軽にどこからでも視聴できますが、議場の緊張感や議論の熱量を肌で感じられる「傍聴」もおすすりめです。ぜひ一度、市役所内の議場にもお越しください。

（傍聴の詳細については 16 ページをご覧ください）

市議会では、定例会や臨時会以外にも、様々な活動を行っています。
4月から6月までの主な活動を紹介します。

高速交通等対策特別委員会 村上市との合同研修会

鶴岡市議会と村上市議会の両高速交通等対策特別委員会は、4月22日に村上市で合同研修会を開催しました。

「日本海沿岸東北自動車道〔朝日温海道路〕（以下、日沿道）」の早期完成は、両市にとって長年の悲願であり、今回の研修会は、事業の進捗状況や現在の課題を共有し、両市の連携をより一層深めることを目的に実施されました。

当日は国土交通省東北・北陸地方整備局の担当事務長から、今後の見通しについて説明を受け、早期実現に向けた決意を新たにしました。

今後も両市が手を取り合いながら、日沿道の全線開通を目指して力強く取り組んでいきます。

日沿道の早期全線開通に向けた研修会を開催しました。
(4月22日)



事業の進捗状況について説明を受ける両市の議員

市議会重要事業要望活動 (地方庁・中央省庁)

議長、副議長、総務常任委員長、産業建設常任委員長及び高速交通等対策特別委員長は、5月15日に酒田河川国道事務所、東北地方整備局及び東北農政局を、6月8日には市長とともに国土交通省、財務省及び衆・参議員会館を訪問し、日沿道の日も早い全線開通や庄内空港の滑走路延長、今泉地内の土砂崩落への対応などについて現状を説明し、本市の振興・発展には要望事項の早期実現が不可欠であることを強く伝えました。

要望事項の実現に向け、市議会では、今後も関係省庁に対し働き掛けを行っていきます。

市民生活に大きく関わることを国に要望しました。
(5月15日・6月8日)



五十嵐議長から加藤国土交通大臣政務官に要望書を手交

要望活動の詳細は
市議会ホームページをご覧ください。



議会活動レポート

江戸川区議会と 天神祭で交流

江戸川区議会議員団37人が5月25日に本市を訪れ、本市議会議員とともに天神祭パレードに参加しました。江戸川区と本市は戦時中の学童疎開を縁に、昭和56年5月25日に友好都市盟約を締結しています。



疎開の縁で結ばれた友好都市の絆を深めました。
(5月25日)

同議員団は、26日には学童疎開のゆかりの地である新民館（旧大山小校舎）や、江戸川区立鹿本小学校と姉妹校交流を行う朝陽第三小学校等を視察し、両市の歴史的つながりを確認しました。



多くの議員が化けものの姿でパレードに参加し、沿道のお客さんに飲み物を振る舞いました。
※本市議会議員が江戸川区議会議員を引率する関係上、顔出しでの参加となりました。

行政視察の受入れ

— 本市の施策が注目されています。 —

行政視察とは、議員が他自治体等の先進的な施策や実情について調査・研究等を行うことを指し、今年度も他市議会等からの行政視察に本市の取組が選ばれています。

本市の施策が注目されることで、交流人口の増加につながることが期待されます。

行政視察の主な受入れ内容（4月～7月上旬）

- サイエンスパークの取組
(5月11日／山梨県甲府市議会)
- ごみ焼却施設「つるおかエコファイア」の取組
(5月12日／大分県中津市議会)
- ガストロノミックイノベーションの取組
(6月1日／山形県議会)
- B I S T R O 下水道の取組
(7月7日／愛知県西尾市議会)



汚水処理水の栄養分で育てた藻を餌にした「つるおかB I S T R O 鮎」の養殖池の視察
(浄化センター)

9月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1 本 会 議 (開会・総括質問)	2	3 本 会 議 (一般質問)	4 本 会 議 (一般質問) 議会運営委員会	5
6	7 本 会 議 (一般質問)	8 決算特別委員会 予算特別委員会	9 総 務 委 員 会 常 任 委 員 会	10 市 民 文 教 委 員 会 常 任 委 員 会	11 厚 生 委 員 会 常 任 委 員 会	12
13	14 産 業 建 設 委 員 会 常 任 委 員 会	15 常 任 委 員 会 予 備 日	16 常 任 委 員 会 予 備 日	17	18 議会運営委員会	19
20	21 (敬老の日)	22 (国民の休日)	23 (秋分の日)	24 決算特別委員会 予算特別委員会	25 本 会 議 (表決・閉会)	26
27	28	29	30	請願・陳情 提出期限 8月25日(火)午後1時		

※各会議の開始時刻は午前10時です。

午後にわたる場合は1時間程度の休憩をはさみ再開します。

※日程は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

議会を傍聴してみませんか

どなたでも傍聴できます

◆「本会議」は議場の傍聴席で傍聴できます。

本所4階ロビーで傍聴の受付を行っています。
傍聴の定員は64人です。

◆「委員会」は各会議室で傍聴できます。

本所2階の議会事務局で傍聴の受付を行っています。
※傍聴の定員は5人〜20人程度です。

※本会議又は委員会を団体で傍聴する場合は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。

◆「本会議」は本所及び各庁舎市民ロビー等のテレビモニターで生中継しています。また、市議会ホームページ・YouTubeでは生中継及び録画配信を視聴できます。

議会傍聴アンケート

6月定例会を傍聴された方から寄せられたご意見・ご感想(一部抜粋)を紹介します。

●傍聴席と議員、市の幹部との距離がとても近く感じられ、動画で見ると違い、傍聴する側も見られているようで緊張感がありました。多くの市民の皆さんに一度は傍聴してもらいたいと思いました。字幕で発言内容が見られるのは、耳で聴くだけより、理解しやすくして良いと思いました。

●ライブ字幕があり良かった。便利さを感じた。

●ライブ字幕は毎回ありがたいが、誤変換はまだ多い。ぜひ改善を！専門用語が多いので学習できるようにしては。

編集後記

6月定例会では、市民生活に関わる様々な議案や課題について、活発な議論を重ねました。本号では、その内容を分かりやすくお伝えできるよう努めました。

5月には、毎年恒例の天神祭に江戸川区議会の皆さんをお迎えしました。学童疎開の歴史とともに学び、先人が築いた絆の尊さを改めて実感するとともに、今後も交流を深めていくことを確認しました。

市議会は、市民の皆さん一人ひとりの声を大切にし、その思いを市政へつなぐ役割を担っています。ぜひ議会だよりをご覧ください。ご意見をお寄せください。

皆さんの声を今後の議会活動に生かし、より良い鶴岡市づくりに努めてまいります。

発行／鶴岡市議会 編集／広報広聴委員会

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9番25号
電話 0235-35-1908 FAX 0235-25-2123
メールアドレス gikai@city.tsuruoka.lg.jp

